

伊勢崎市立第三中学校

学校通信

第6号

令和6年9月2日

# 雄飛



## 共に楽しむ 充実の2学期に！

44日間の夏休みが終わり、2学期の始業式を迎えました。皆さんはこの夏休みをどのように過ごしましたか。「目標に向かって挑戦する夏！」にできたでしょうか。

部活動では夏休み中も中体連県総体やコンクール、コンテスト、展示会などで素晴らしい活躍を見せてくれました。たくさんの感動を与えてくれた三中生の頑張りに感謝するとともに、それまでの努力を讃えたいと思います。(夏休み中の活躍は次の「雄飛」で紹介します。)

さて、今日から始まる2学期ですが、3年生にとっては進路実現に向け一層努力する学期になります。2年生は生徒会活動や部活動など、三中のリーダーを引き継ぐ学期になります。1年生は1学期の経験を基に、本格的に自分を鍛えることができる学期になります。この2学期、授業や部活動、そして体育大会や北郷祭などの学校行事を仲間や先生と共に楽しみ、個人もクラスも大きく成長させてほしいと思います。



【県総体 野球部の優勝旗】

## 四つの「実」を心掛けよう！

そこで、1年間で最も長い2学期(授業日数は77日)を充実したものにするキーワードとして、「実」という漢字を皆さんに示します。「実」を使った言葉には、私たちが生活する上で大切にしたい内容をもつ熟語がたくさんありますが、その中の四つをお伝えします。

一つ目が「誠<sup>実</sup>」です。本校の学校教育スローガンにもありますが、誰に対しても真心をもって接したり、自分のなすべきことや自分の役割に誠意をもって取り組んだりしてほしいと思います。

二つ目が「着<sup>実</sup>」です。地道に、そして確実に物事を行い、一日一日、一時間一時間、一步一步といった小さな積み重ねを大切に作る姿勢を忘れずにいたいものです。

三つ目が「<sup>実</sup>行」です。目標は頭で考え、言葉に表すことも大切ですが、それだけでは達成できません。目標達成に向けて努力すること、実際に行動することを常に心掛けていきましょう。

「誠実に、着実に、実行する」ことで、個人の目標やクラスの目標が、四つ目、「<sup>実</sup>現」することにつながります。ぜひ、四つの「実」を大切にしたい学校生活を送ってください。

それでは三中生全員で、事故ゼロの2学期、共に楽しむ2学期を創り上げていきましょう。

誠  
↓  
着 **実** 行  
→  
現